

不安や弱音をばける社会を目指そう

今年の決意

参院選で

頑張ります

社会民主党
喜多方耶麻総支部
代表 齋藤仁一

謹賀新年、昨年は社民党にとって最大の試練の中で、衆議院選挙の得票数では前回総数を上回り次期参議院選挙への大きな弾みとなりました。ご支持ご支援をいただいた皆様へ感謝申し上げます。

社民党は、「コロナ禍で様々な不安を抱えて生きている方々、そんな不安や弱音をばける社会を目指して頑張ります。

さて、この1月は喜多方市長選挙です。私達は「市民生活の安定が第一」「合併喜多方市が描いた旧市町村の活性化や集落再生」「安全で安心して暮らせる非核平和のまちを推進」等を推進する市政の実現を願っています。

改憲阻止の 運動をつくりこ

女性会議喜多方支部
議長 田部芳枝

昨年に続く新型コロナウイルス感染により、私たちの生活や活動に大きな変化がありました。

世界経済フォーラムが国別に男女格差を数値化した「ジェンダー・ギャップ指数2021」が3月

に発表され、日本は調査対象となった156カ国中120位でした。

どんな人か、誰でも人間らしく幸せを感じながら過ごせる社会にしたいと思えます。

戦争の原動力である差別と力の支配を許さないため、あらゆる差別と人権侵害に声を上げ、改憲阻止の運動をつくりましょ。

米の値下がり 消費構造の問題

全日本農民組合
田中 勉

昨年の米価は、需要均衡を図るため過去最大規模の減収を実施したにも関わらず、予想以上の下落となり、米作農家は多額の減収となつています。これは農家だけに止まらず地域経済に直結します。米の消費環境は人口減少や高齢化で年10万トずつ減っています。更に20年以上も勤労者の賃金が下がり続けていること、さらにコロナ禍で困窮家庭の増加。米は余っていない、米を食べられない家庭が増加しているのが一因です。

学習と交流を

社青同喜多方支部
委員長 齋藤勝則

昨年10月の選挙結果は青年と「じぶん」の間に



横たわる距離を浮き彫りにしました。かつての「革新」が今や「保守的」だと受け取られる一方、自民党や維新の云が唱える合理化攻撃が「改革」と誤解される状況がますます広がっています。合理化攻撃とその下での困難な労働実態、生活実態から切り離された政治的主張や経済的主張では青年の支持を得ることはできません。青年たちは今何を求めているのか。学習と交流を通して明らかにする一年にしていきます。

オンライン ネットの構築 更に

耶麻喜多方地区連合会
議長 齋藤賢司

長期におよぶ新型コロナウイルス感染症の影響は、経済活動と私たちの日常生活を直撃し、特に弱い立場にある方々ほど深刻な状況におかれています。また、本年も同様に深刻さが増すことが危惧されているところで

耶麻喜多方地区連合では、引き続き各職場の状

況を検証しながら、働く上でのオンラインネットワーク構築に向け、行政や関係機関、団体に働きかけを行つてまいります。

今後も皆様の御支援と御協力を御願い申し上げますとともに、皆様の御健勝と御多幸を御祈念申し上げます、新年の御挨拶といたします。

健康で安心して 暮らせる社会を 実現しよう

耶麻喜多方地区
高齢者連合会
会長 芥川 久

昨年はコロナ禍二年目となり、またちや活動が制限されました。変則ではありましたが、総会を開催することができました。

コロナ対策で失敗した菅政権から岸田政権が誕生しました。しかし、政策の迷走が続き政権を任せるには程遠い状態だと言えます。

高齢者としての最重要課題である医療費の値上げや、年金の据え置き等、生活は厳しくなつて行くことが予想されます。それを阻止するには総選挙での敗北を総括して、参議院議員選挙に勝利するしかありません。

区自民の体制をしつかりと整え、闘っていきます。

市に予算要望 **その2** 市内の一体化施策

喜多市議会「創造喜多市」会派と社民党喜多市耶麻総支部で喜多市市長に対し新年度予算及び各種施策に対する要望書を提出しました。前号に続き一体化施策要望の詳細について報告させていただきます。

①市内の一体化施策 強力に推進

- (1) 自治基本条例を基として自治の推進を図るとともに、地域自治組織(地域協議会)の構築を進めること。
- (2) 「新小中学校適正規模適正配置については、子どもたちのより良い教育環境の整備と地域の拠点としての学校、そして、コロナ禍における小中学校の学級規模は、少人数学級を基本に編制するなどの観点から検証を行い、慎重に対応すること。
- (3) 「支所機能の充実と公民館体制の強化」のために、専門的な業務を担える市職員配置や職員育成を含めた整備を図ること。
- (4) 合併前の旧市町村にある文化財及び民俗資料などの適切な保管管理と展示活用を図ること。
- (5) 再生可能エネルギー政策への転換を図るため太陽光発電、小水力発電や木質バイオマス燃料による発電などの施策を積極的に推進すること。
- (6) 旧喜多商業高等学校跡地及び旧喜多東高等学校の利活用について早急に対応を図ること。耶麻農業高校については本市における農業施策に照らし合わせ、これまでの役割を

- 継承しながら施設の利活用についても関係団体の意見を尊重しながら本市も含めたこの地域全体の農業振興に資するように進めること。
- (7) 熊野神社「長床」の国宝指定とともに周辺整備を進めること。
- (8) 「日中線しだれ桜散歩道」延長プロジェクト事業に参画し推進すること。
- (9) 市所有集会所施設の譲渡方針を見直し、地区集会所に対する助成措置の改善を図ること。
- (10) 公営墓地については未使用墓地の点検を行うなど適切な管理に努めるとともに永代管理手数料制度の見直しを行うこと。
- (11) 学校給食事業会計を早急に公会計に移行させること。

通常国会論戦臨む

政府が閣議決定した、新年度予算案では防衛費も583億円の増の5兆4005億円が計上された。2010年度以来12年ぶりに国内総生産(GDP)比1%を超え、11%となった。

社民党では「コロナ禍や「厳しい安全保障環境」を理由にすれば、なんでも許されるかのような安易に肥大化した予算案の内容には疑問を持たざるを得ない。

編集後記

●岸田内閣は「聞く力」を強調し一度決めた方針も世論等の声で柔軟に変更●「自身のやりたいことがはつきりしていない」と言われる区画「二刀流」等と持ち上げるマスコミもある●「コロナ禍対策」の裏で「防衛費」の増大、これこそが「二刀流」ではないのか●安倍・菅の手法とは違う？●お笑い芸人の松本トロさんは、一人芝居「憲法くん」を演じて25年●絵本「憲法くん」では「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」の3つの基本原則を掲げたページがある●憲法9条を変えようとする人はこの順序を逆にし最初に平和主義を出し「平和を守るために戦争をするんだ」となってしまうがただと、松本さんは言う●主権が国民にあること、基本的人権が守られることこそ平和の前提なのだとも●衆院選挙後憲法改定議論が与党だけでなく(与党寄り)野党からも●国民主権・基本的人権が問われる参院選だ。

労働組合紹介 昭和電工ユニオン喜多市支部



(喜多市事業所 HP より)

執行委員長 内藤 聡 司

昭和電工ユニオンは会社合併に伴い、1 企業 1 労組の考えに基づき、2003年に三労組が纏まり結成され、現在14の支部があります。喜多市事業所の主力製品は自動車のアルミ部品で、現状は半導体不足や地金価格高騰等の影響を受けており、支部としては受注量変動に伴う生産体制変更等の際、組合員の労働条件等が不利益にならないよう随時対応を行っております。